６月ほけんだより

令和8年6月
Withクリーン保育園

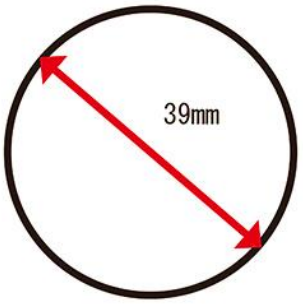
いよいよ梅雨の季節がやってきました。天気の変わりやすいこの時期は体調を崩しやすいので、十分注意が必要です。また雨で滑りやすく、けがも増える時期なので注意して過ごすようにしましょう。

家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、じつは事故の危険の高い場所だということをご存じですか？**0～6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。**

家の中で起こる事故はさまざまですが、特に命にかかわるのが、窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児2歳児でもゼロではありません。

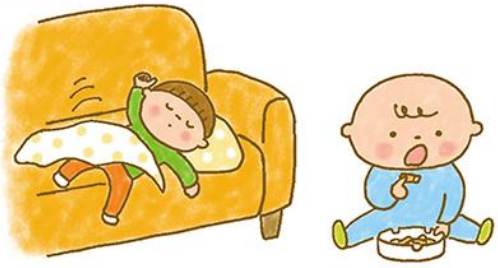
家の中を安全、安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。



小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4㎝。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

リビングなど



ソファーやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

キッチン

炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

浴室

残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ

台などに上って手すりを越える事故が、3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。